

# たまボラ

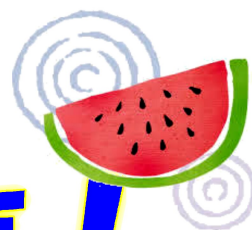


～しゃきょうのたまちゃんがお伝えする東大和のボランティア情報紙～

発行: 東大和市社会福祉協議会 所在地: 東大和市中央3-912-3 電話: 042-564-0012(代表)

## 夏! 体験ボランティア

# 参加者大募集!



夏・体験ボランティアの様子

～ **最初の一步を踏み出そう!** ～

今年も7・8月を中心に「夏! 体験ボランティア」を行います。夏休み等を利用して、市内の福祉施設などでボランティア活動を体験してみようというものです。社会人の方の参加も大歓迎です。ボランティア活動に関心のある方、ボランティア活動を体験してみたい方は、ぜひこの機会にご参加ください。

## 夏！体験ボランティア参加方法

### 【対象者】

市内在住、在勤、在学の小学生以上の方 ※下記の説明会への参加も必要です。

#### ●内 容

高齢者施設、障害者施設、福祉作業所、保育園、児童館などでのボランティア活動体験。

※ボランティア保険加入料（300円～）が必要です。

### 【説明会】

活動する場合は、説明会への参加が必須です。下記のうちいずれか1回に必ずご参加ください。

説明会へ参加できない方は活動することができませんのでご注意ください。

- 日 時 ① 7月22日（金）午前10時～12時
- ②     //           午後7時～9時
- ③ 7月28日（木）午後1時30分～3時30分
- ④ 8月 2日（火）午後1時30分～3時30分
- ⑤     //           午後7時～9時

●場 所：社会福祉協議会 会議室

- 内 容：○ 事業説明・ボランティア活動を始めに当たっての注意事項
- 受け入れ施設の概要説明
- ①③子ども向け手遊び、②④⑤車いす体験



## シリーズ

## きらっ!!ボランティア

Vol.2

## 東大和市レクリエーション研究会・飯坂 徳雄さん

第2回は飯坂徳雄さんです。飯坂さんは長年高校教師として勤める傍ら、レクリエーションを学び、退職後の現在はそれを通じたボランティア活動をライフワークとされています。最近では無料学習塾の運営など子育て、学習支援の取り組みも行なっています。「遊び」の力に着目した活動に注目です。



参加ください。

### 【現在の活動と始めたきっかけ】

長年高校の教員として勤める中、子ども達と心を通わせ、子どもたちの元気を引き出すためにレクリエーションを学びました。今はレクリエーション研究会で市民向けの様々なイベントや講師を行い、昔あそびやレクダンスの活動、ニュースポーツ「ラインカップ」の普及等に取り組むほか、無料学習塾「賢次の家」を開き学習支援の活動も行なっていま





東大和生まれのスポーツ「ラインカップ」

### 【レクリエーションとはどんなもの？】

レクリエーションは「遊び」。遊びのもつエネルギーは元気を引出し、それが生きる力となります。これは本来、勉強や仕事に優先するべきものです。

ところが、今の子どもには「遊び」の機会と場所がないんです。子どもに「遊び」がないというのはとても怖いことです。かつては地域社会に「遊び」のしかけがありました。お正月遊びや村祭り、子ども会などがそれです。しかし今の時代は「遊び」のしかけを意図的に作らなければなりません。



子どもだけではなく、高齢者も同様です。生きがいなく過ごしていく余生では人生に輝きがありません。孤立している方々に「遊び」のシステムを届ける。それが我々のやっているボランティアといえます。

### 【ボランティアの魅力は？】

なんといっても皆さんに喜んでもらえること。それが何よりのやりがいです。また私たちの活動は「誰かがやらなければいけない」活動だという意識もあります。そして、一つの出会いから様々なつながりに広がっていく事が魅力です。

### 【これからに向けて】

多くの市民に遊びの場を提供するため、あちこちで市民イベントを行っていきたいです。また、男性の活躍を期待します。若いパパは自分の子育てには関心を持ちますが、それを周辺の子どもにまで広げてほしいです。子どもは子どもの中で育つのであり、面倒なようでも広く他の子どもたちにも関って欲しいです。

また年配の男性には地域のまとめ役、リーダーとして参加していただきたい。地域コミュニティの最前線は女性が支えている面が大きいです。これからは男性の知識、企画力、統率力などが必要なのです。それには行政や社協の働きかけも重要だと思います。

レクリエーション研究会としても、東大和生まれのニュースポーツ「ラインカップ」の普及などに一層取り組みたいですね。

### 【ボランティアセンターへの期待】

ボランティアセンターのスタッフは、全て自分たちでやろうとせず、地域の人に活躍してもらう度量を持ってほしいです。多少のミスは遠回りではありません。スタッフが全ての知識と情報を備えなければいけないわけではないのです。住民力の多様性を活用し、市民を育てられるセンターになってほしいです。



飯坂さんの活動場所では、常に笑い声と元気があふれています。「遊び」のもつ力、それを体現するボランティア。今後も飯坂さん、そしてレクリエーション研究会の活躍に期待します！



# ボランティア募集中!

## 市内の情報

継続 再掲

### さくら苑【桜が丘】

#### 特養でのお話し相手

特別養護老人ホームでお年寄りの話し相手、手芸や園芸などの補助ボランティア

- ◆日程 何曜日の何時からでもOK
- ◆場所 さくら苑  
(桜が丘2-122-4)
- ◆人数 多数
- ◆問合せ 042-564-3939

高齢



ボランティアさんから!

16年前、

義父の入所していた施設のお役にた  
ちたいと始めたフランス刺繍の指導。  
以来色々なボランティアをしています。

さくら苑さんでは、傾聴ボランティアとして週2  
回、お年寄りの話し相手をしています。お寄りの方と  
お話をすると勉強になる事もたくさんあるし、エネルギー  
も貰えるんですよ。お年寄りの方が楽しそうに話  
してくれることがとてもうれしいで  
すね。

継続 再掲

### デイサービス

#### えんどうまめ【立野】

#### 趣味活動のお手伝い・調理補助

高齢者施設で趣味活動の見守りやお手伝い、調理補助のボランティア

- ◆日程 趣味活動の見守り等→月・  
木・土の14:00~16:00  
調理補助 →火・金の11:30~  
13:00
- ◆場所 デイサービスえんどうまめ  
(立野2-4-12みつきの101)
- ◆人数 各曜日に1人ずつ
- ◆その他 調理補助は高齢者と一緒にお昼を食べます
- ◆問合せ 042-565-9778  
担当:大辻・藤井

高齢

ボランティアさんから!

ボランティア

を始めようと思った

きっかけは、育児だけの生活

になりがちだったので、自分の視野を広  
げたり、お手伝いできることがあれば活動したいと

思ったことです。えんどうまめさんはアットホームな温かい雰  
囲気で、調理補助のときは1つずつ丁寧な指示をだしてもら  
えるので、不安なことや困ったこともなく楽しくお手伝いさ  
せて頂いています。お料理も美味しく、工夫やアイ  
ディア、盛りつけなど勉強になります！



継続 再掲

### れんげ学園【芋窪】

#### 小・中学生の学習ボランティア

れんげ学園で小学校高学年~中学生の  
学習指導(英・数・国)

- ◆日程 週1回1時間程度、応相談
- ◆場所 れんげ学園  
(芋窪5-1161-3))
- ◆人数 特になし
- ◆問合せ 042-565-8451

子ども

継続

### 向台老人ホーム【芋窪】

#### 高齢者施設でお散歩とお話相手の ボランティア

①車いすを利用している高齢者の方と一  
緒に向台老人ホームの周りをお散歩するボランティ  
ア

②高齢者のお話相手のボランティア

- ◆日程 ①毎週土曜日 10:30~11:30  
②いつでもボランティアさんがご都合  
がいい時でOK
- ◆場所 向台老人ホーム  
(芋窪3-1638-2)
- ◆その他 ①のお散歩のボランティアは8・9月  
はお休みです。
- ◆問合せ 042-562-6787

高齢



## 市外の情報

継続

### 高齢者施設でのボランティア

【東村山市】

- ①生活リハビリで昭和歌謡のピアノの演奏
- ②お誕生日会でバースデイソングのピアノの演奏
- ③利用者さんと季節をテーマに貼り絵、装飾作りのお手伝い

◆日程 ①毎週月曜日 ②第3金曜日  
③応相談

◆場所 特別養護老人ホーム  
ひかり苑 2階

(東村山市富士見町2-7-40)

◆条件 ①②ピアノ演奏ができる方  
③創作が得意な方

◆042-398-1801 担当：平川

継続

### 障がい者の生活介護事業所でのボランティア 【東村山市】

利用者と一緒にレクや創作活動をするボラ、  
昼食の配膳等のボラ、掃除やラッピングのボラなど様々なボランティア

◆日程 9:00~16:00の間にボランティアの方が可能な時間でボランティアができます。

◆場所 ライフサポートつばさ  
東村山市富士見町3-4-16

◆その他 月1回からでも可能

◆問合せ 042-394-2066  
担当 清水

## ボランティアまでの流れ

1

ボランティア募集情報の中で活動してみたい、興味があるので見学してみたい内容がある

2

施設に問合せをする

(ボランティア活動をするのが初めてで不安があるなど、何かボランティア活動をするにあたって不安なことなどありましたらボランティア・市民活動センターにもお問合せください)

3

ボランティア活動スタート

(初めてボランティア活動をする方はボランティア保険に加入することをおすすめします)

※施設の方などたくさんの方々がボランティアを必要としています。  
より多くのボランティアの方が活動出来るよう、ボランティア・市民活動センターとして動いていきたいと思っております。




## ボランティアグループ代表者連絡会の報告

6月17日、ボランティア・市民活動センターに登録しているグループの連絡会がありました。各グループからは「後継者の育成を」「気軽にボランティアに参加できるきっかけづくりが必要」などの意見がありました。

☆市内を中心にボランティア活動をしているグループは、当センターに登録することができます。ネットワークや情報発信等メリットがたくさん！詳しくはお問い合わせください。

※掲載内容が予告なく変更または募集締め切りとなる場合があります。ご了承ください。

※このコーナーに関するお問い合わせは TEL042-564-0035 担当 山崎 まで



## 市民情報etc

### ●内 容：空堀川 夏の清掃活動

- ・日時：7月23日（土）  
8：30～ 集合・受付・あいさつ・写真  
9：00～11：00 清掃・分別作業
- ・集合場所：清水富士見緑地  
※小雨決行、（雨天時は翌日順延）  
※汚れても良い服装（手ぬぐい・長靴）  
※小学生以下は保護者同伴  
※熱中症対策も十分に！  
（保険はこちらで加入します）
- ・問合せ：空堀川を考える会 小倉安洋  
携帯：070-5467-6860

### ●内 容：～受講生募集！～

平成28年度市民大学・東大和グリーンカレッジ  
（Aコース）  
テーマ：福祉を学ぶ  
～誰でもできるボランティア～  
対 象：市内在住・在勤または在学の方で平  
成13年4月1日以前に生まれた方  
定 員：40人  
開催日時：9月14日開講  
原則隔週水曜日 14：00～16：00  
（第7回は13：00～17：00）  
全10回  
会場：中央公民館ほか

費用負担：無料

申込み期間：8月2日（火）～24日（水）

申込み方法：各公民館で配布する受講申込書  
または、市ホームページ内のメールフォーム  
からお申込みください。

問合せ：中央公民館内・市民大学・

東大和グリーンカレッジ事務局

TEL042-564-2451

FAX042-563-5934

### ●内 容：介護について語る会

「介護者のつどい」

☆介護者は生活のしづらさやストレスを感じ  
ます。仲間を見つけ、話すことや聴く事  
で救われることもあります。病気や介護、  
サービスについて知識や情報を得る機会に  
なります。ぜひお気軽にご参加ください。

日 時：①毎月第1水曜日

13：30～15：30

やまと苑別館会議室

②毎月第3木曜日

13：30～15：30

仲原集会所（和室）

参加費：①②ともに100円

問合せ：介護者のつどい東大和

090-5308-6638 田村

042-565-0621 長澤

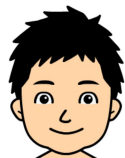


## 編集部から

関東では水不足が深刻化する一方、西日本では豪雨による水害が発生しました。特に九州では地震に続いての被害という深刻な状況で、各地で災害ボランティアが活動しています。被災地が少しでも早く復興することを願います。

梅雨といえばジメジメ、ムシムシ…雨が降ると毎日の通勤もなんとなく陰鬱になります。しかし、様々な自然災害を目の当たりにすると「梅雨らしい雨」が実はとても大切なんだと思い知らされます。そういえば道すがらの紫陽花も、雨に濡れてよりきれいに見えてくるような…

さて、間もなく夏本番！今年は「ラニーニャ現象」の影響で日本列島は猛暑とも言われておりますが、はたしてどうなりますか。猛暑対策はぬかりなく備えつつ、できれば程々に「夏らしい夏」を期待したいところです。いずれにしても健康が第一。熱中症と夏バテにはくれぐれもお気をつけください。



浅見